平成20年度　第１回通常総会終わる

会長に小野寺　明美 氏（盛岡）

平成二十年度の第一回通常総会が六月八日（日）サンセール盛岡で開催され、正会員である三十五市町村より、本人出席二十七名、委任状による代理出席二名、書面表決書提出六名の全員の出席を得て、平成十九年度の事業報告その他の案件が審議された。

小野寺明美会長より、「子どもの笑顔づくり」を合言葉に活動を進めてきたこと、子どもを持つ親どうしの触れ合い、語り合いを通して生まれる連帯意識を重視した、足下を大事にした活動、公益法人としての県ＰＴＡのあり方等に触れた挨拶があった。来賓挨拶に引き続き「これからの義務教育」と題して、岩手県教育委員会、法貴敬教育長による講話が行われた。

その後、議長に一戸町ＰＴＡ連合会会長の小野寺秀一氏を選出、第一号議案平成十九年度事業報告並びに第二号議案平成十九年度収支決算の承認を求める件の二件が議決された。また三号議案のとして小野寺明美会長ほか平成二十年度役員が金谷茂役員選考員長の推薦報告どおり決定された。なお、平成二十年度事業計画ならびに予算は、すでに三月の通常総会において承認されている。

平成19年度決算のあらまし

Ⅰ　事業活動収支の部	単位：円
１．事業活動収入	
基本財産運用収入	1,747,261
特定資産運用収入	150,051
世帯割会費収入（90円）	9,342,180
児童生徒数割会費収入（800円）	96,020,400
補助金等収入	270,000
寄付金収入	0
雑収入	137,871
事業活動収入計	107,667,763
２．事業活動支出	
事業費支出	65,766,231
管理費支出	7,202,843
他会計への繰入金支出	0
事業活動支出計	72,969,074
事業活動収支差額	34,698,689
Ⅱ　投資活動収支の部	
１．投資活動収入	
特定資産取崩収入	50,688,314
投資活動収入計	50,688,314
２．投資活動支出	
基本財産取得支出	50,000,000
特定資産取得支出	27,987,737
固定資産取得支出	192,832
投資活動支出計	78,180,569
投資活動収支差額	△ 27,492,255
Ⅲ　財務活動収支の部	
財務活動収入計	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
当期収支差額	7,206,434
前期繰越収支差額	60,964,472
次期繰越収支差額	68,170,906

（注）収支計算書は公益法人会計における３区分の様式により作成
※詳細は単位PTA事務局に送付してある平成20年度第１回通常総会議案書をご参照ください。

子どもたちの笑顔のために

社団法人　岩手県ＰＴＡ連合会　会長　**小野寺　明美**

私たちは常に、「子どもの笑顔づくり」を合言葉として活動を進めてきました。しかし、近年、子どもたちをめぐる様々な問題や事件が多発し、その命が失われるという悲しい現実に、心を痛める毎日です。青少年が関わる事件が報道で伝えられるたびに、「この子の家庭環境はどんなだったのだろうか？」「まわりの人間関係はどうだったのだろうか？」と、その背景にあるものが気になります。

何か問題や課題が起きたとき、それぞれの立場で懸命に努力するのですが、子どもの心や親の意識に届かないことがあります。それでも、小さな一つひとつの活動を続けることが大事であり、そこから必ず何らかの打開策が見出せると信じています。

子どもの教育の土台は家庭教育にあります。勿論、家庭だけで子どもを育てることはできません。学校や地域を中心に、社会全体で子どもたちを守り育てていくことが大切であり、次代を担う〝社会の宝〟である子どもたちを自立した社会人に育てる責任が私たち大人にはあります。『家庭でしつけ、学校で学び、地域で育む』ことを改めて見つめ直し、生きにくいと言われる現代社会ですが、子どもとともに力強く生きていきたいものです。

昔、私が出産した時、助産師さんに言われた言葉を思い出します。「誰かが産ませてくれるのではないわよ。あなたが産むのだからね。」自分の子どもを親として自覚と責任を持って育てる。そして世の中は一人で生きているのではないことを地域や人々との関わりあう姿を見せて教える。このことを今一度、みんなで考えたいと思っています。